

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗状況確認シート(環境省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出		担当部局	地球環境局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化			
対策の柱立て(小区分①)	(2)研究開発、イノベーション推進		担当課	総務課研究調査室
対策の柱立て(小区分②)	①研究開発プロジェクトの推進			
対策における施策の名称	地球観測衛星網の研究開発等			
事業名	いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備		新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
平成24年度補正予算額	19億円	会計区分	一般会計	
事業の内容	現在稼働している世界で唯一の温室効果ガス観測専用衛星である「いぶき」(GOSAT)現行機は平成26年に設計寿命を迎えるため、平成29年度打ち上げを目標として、「いぶき」後継機を文部科学省と協力して開発する。また、後継機の開発と並行して、地上の観測・検証体制の強化も実施する。「いぶき」後継機による宇宙からの温室効果ガスの多点観測データを提供することで、気候変動の予測の精緻化や地球環境の監視を推進し、2020年以降の次期枠組みを含む気候変動対策へ貢献するなど我が国の国際社会における役割を継続的に果たす。			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他()			
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ●平成25年6月までに約19億円分着手(入札公告) ●平成25年度末までに全額執行(入札残除く)			
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) ●平成25年6月までに、試作試験用モデル製作・試験に着手等、25年度中に完成 ●平成29年度の打ち上げ目標			
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、今後のスケジュール)	<準備状況> 平成25年度末までに、以下の衛星搭載センサー開発プロセスのうち、②を完了し、③に着手する予定。 ①概念設計(平成24年度実施) ②試作試験用モデル製作・試験 ③工学試験用モデル製作・試験 ④プロトタイプフライトモデル製作・試験			
執行早期化のために講じている工夫				
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	(参考) GOSAT現行機プロジェクトのホームページ (国立環境研究所) http://www.gosat.nies.go.jp/			